

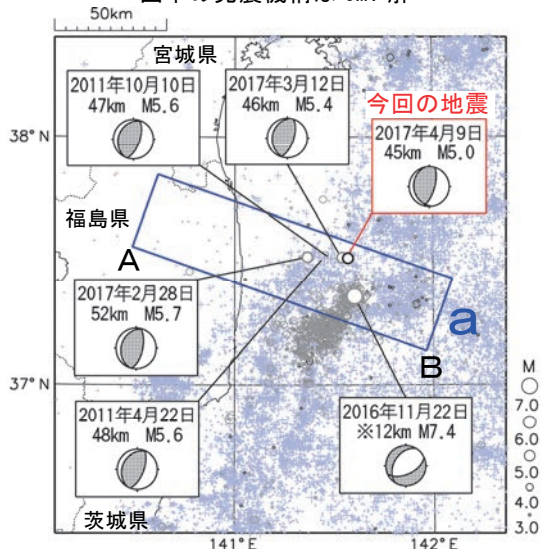
4 月 9 日 福島県沖の地震

震央分布図*

(1997 年 10 月 1 日～2017 年 4 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 3.0$)

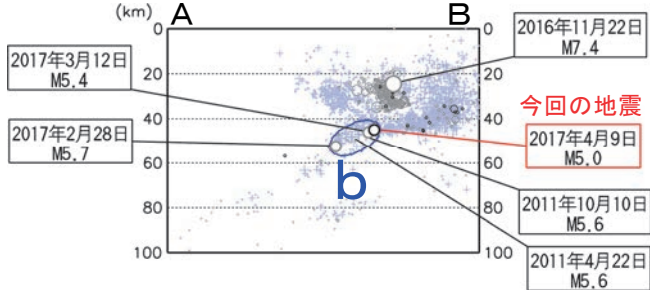
2016 年 11 月 21 日以前に発生した地震を+、
2016 年 11 月 22 日以降に発生した地震を薄い○、
2017 年 4 月に発生した地震を濃い○で表示

図中の発震機構は CMT 解



- * 2016 年 11 月 22 日～2017 年 1 月 31 日の期間は未処理のデータがある。
- ※ 2016 年 11 月 22 日の地震 ($M7.4$) の深さは CMT 解による。

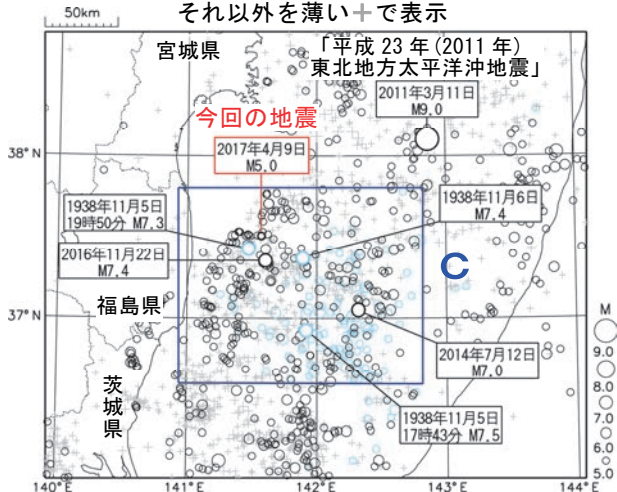
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2017 年 4 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)

1938 年 11 月 1 日～12 月 31 日に発生した地震を○、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を濃い○、
それ以外を薄い+で表示

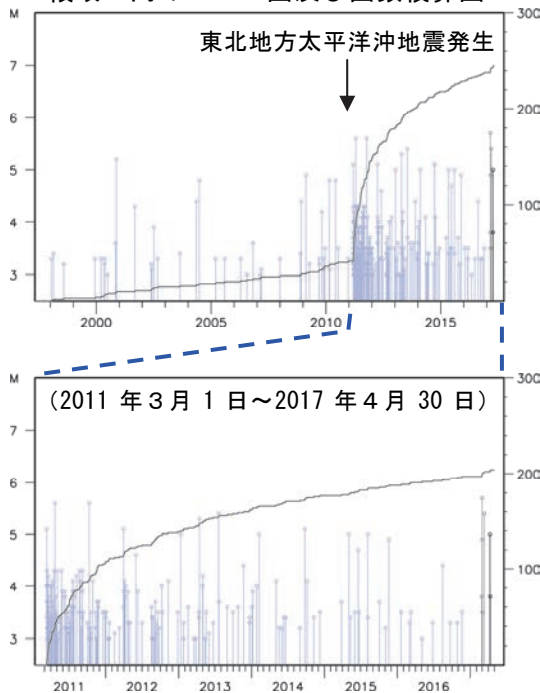


2017 年 4 月 9 日 07 時 20 分に福島県沖の深さ 45km で $M5.0$ の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は発震機構 (CMT 解) が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、 $M5.0$ 程度の地震が時々発生していたが、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、東北地方太平洋沖地震) の発生以降、地震活動がより活発になっている。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日 17 時 43 分に $M7.5$ の地震が発生した。この地震により、宮城県花湫で 113cm (全振幅) の津波が観測された。この地震の発生後、地震活動が活発となり、同年 11 月 30 日までに $M6.0$ 以上の地震が 25 回発生していた。これらの地震により、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図*



領域 c 内の M-T 図

